

もっと知ろう!

ユニバーサルデザイン②

～みんなが安心して暮らせるまちを目指して～



■問合せ…多文化共生課 (☎025-520-5681)

「ユニバーサルデザイン」は、みんなが利用しやすいように製品や建物などをデザイン(計画、設計)することです。

【ユニバーサルデザインの7原則】

- 1 誰でも利用できること
- 2 いろいろな方法を自由に選べること
- 3 使い方が簡単ですぐに分かること
- 4 必要な情報がすぐに理解できること
- 5 うっかりミスや危険につながらないデザインであること
- 6 無理な姿勢を取ることなく、弱い力でも楽に使用できること
- 7 近づきやすく、使いやすいサイズ・広さになっていること



市ホームページ

まちの中にあるユニバーサルデザイン

高さの違う手洗い場



身長に合わせて使うことができる

エレベーター、エスカレーターと階段



移動方法を選ぶことができる

絵による表示



絵を見てすぐに分かる

男女共同参画社会の実現に向けて

■問合せ…男女共同参画推進センター (☎025-527-3624)



第4次男女共同参画基本計画の策定に当たり基礎資料とした「男女共同参画に関する市民意識調査(令和3年度実施)」から分かる「男女の地位の平等感」

「男女の地位」について、平等と感じる人の割合が高い分野は、「学校教育」の分野で55.1%と半数以上の人々が平等感を持っている結果になりました。これは、平成29年度の調査時よりも8.4ポイント上昇しており、男女平等教育に基づく授業などの浸透によるものと考えられます。しかし、他の分野では前回値と比較して横ばいあるいは減少するなど、依然として10%から20%台と低い割合で推移しています。特に、職場や政治の分野での男女共同参画の実践に向けては、労働環境の見直しやワーク・ライフ・バランスの実現に向けた取り組み、男女の役割分担の固定的な考えを改める意識啓発などの環境づくりが必要です。

